

# 令和7年度 学校評価 第1回まとめ(職員・保護者・児童)

以下、設問に対する数値の単位は%です。数値は概数で示されているため、合計が100%前後となっています。

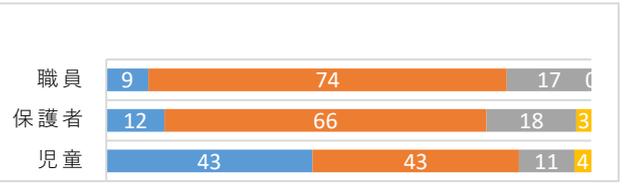
<設問に対する回答> 4…そう思う 3…まあそう思う 2…あまりそう思わない 1…そう思わない



R6	R7	
第2回 肯定意見	第1回 肯定意見	差
86	83	-3
79	78	-1
84	85	1

⑧光明小の子供は、「授業が楽しい」と感じています。

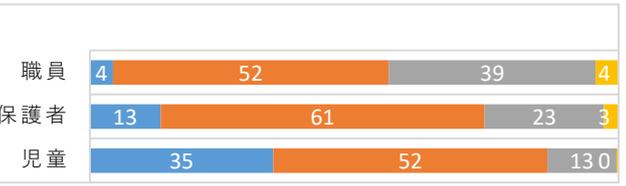
設問8	4	3	2	1	計
職員	9	74	17	0	100
保護者	12	66	18	3	100
児童	43	43	11	4	100



R6	R7	
第2回 肯定意見	第1回 肯定意見	差
86	57	-29
74	75	0
88	87	-1

⑨光明小の子供は、人の話をしっかりと聞くことができます。

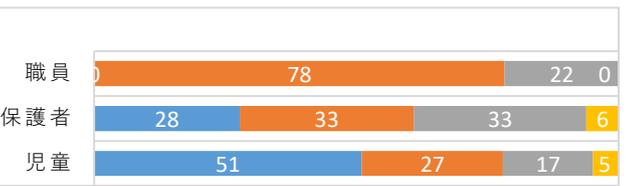
設問9	4	3	2	1	計
職員	4	52	39	4	100
保護者	13	61	23	3	100
児童	35	52	13	0	100



R6	R7	
第2回 肯定意見	第2回 肯定意見	差
81	78	-3
61	61	-0
78	78	0

⑩光明小の子供は、「読書が楽しい」と感じています。

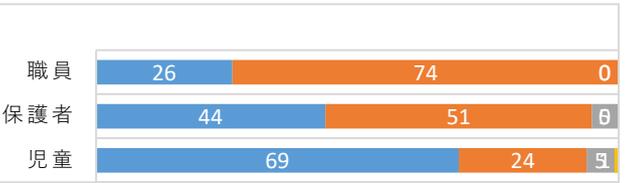
設問10	4	3	2	1	計
職員	0	78	22	0	100
保護者	28	33	33	6	100
児童	51	27	17	5	100



R6	R7	
第2回 肯定意見	第1回 肯定意見	差
100	100	0
95	95	-0
93	94	1

⑪光明小の子供は、「タブレット端末を使った学習が楽しい」と感じています。

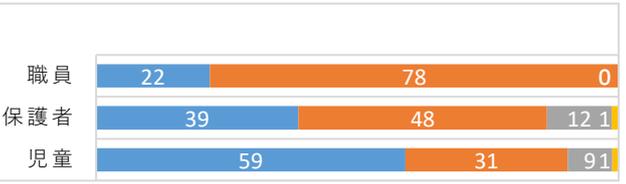
設問11	4	3	2	1	計
職員	26	74	0	0	100
保護者	44	51	5	0	100
児童	69	24	5	1	100



R6	R7	
第2回 肯定意見	第1回 肯定意見	差
100	100	0
88	86	-2
86	90	4

⑫光明小の子供は、「運動することが楽しい」と感じています。

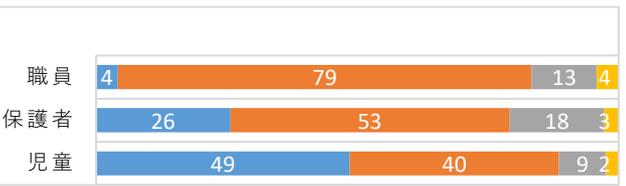
設問12	4	3	2	1	計
職員	22	78	0	0	100
保護者	39	48	12	1	100
児童	59	31	9	1	100



R6	R7	
第2回 肯定意見	第1回 肯定意見	差
	83	
	79	
	89	

【新設】⑬光明小の子供は、好き嫌いをしないで食べようとしています。

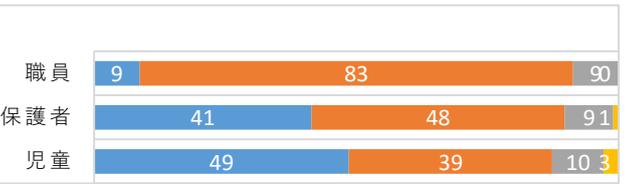
設問13	4	3	2	1	計
職員	4	79	13	4	100
保護者	26	53	18	3	100
児童	49	40	9	2	100



R6	R7	
第2回 肯定意見	第1回 肯定意見	差
86	91	6
85	90	4
83	87	5

⑭光明小の子供は、「早寝・早起き・朝ごはんを食べる」ができています。

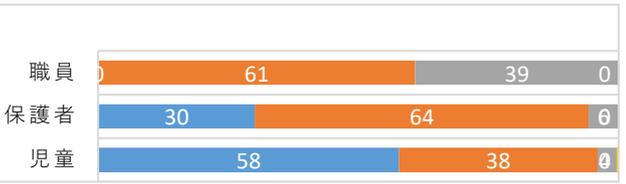
設問14	4	3	2	1	計
職員	9	83	9	0	100
保護者	41	48	9	1	100
児童	49	39	10	3	100



R6	R7	
第2回 肯定意見	第1回 肯定意見	差
76	61	-15
94	94	1
94	96	2

⑮光明小の子供は、身の回りの安全に気を付けて生活しています。

設問15	4	3	2	1	計
職員	0	61	39	0	100
保護者	30	64	6	0	100
児童	58	38	4	0	100



【考 察】

前回（令和6年度第2回）と比べて大きな変化はなく、「肯定的な意見」が多い結果となりました。

令和7年度は、13番の質問項目を、「光明小の児は、好き嫌いをしないで食べようとしています。」としました。光明小学校は栄養教諭を中心とした食育の活動が充実しており、生産者との交流（授業や校外学習）、栄養教諭が参画した食育の授業など、子供たちの発達段階に合わせていろいろな取り組みをしています。アンケートの結果も肯定的な意見が多く、食育について意識が高いことが分かりました。子供たちが、たくましく豊かに生きていくための大切な力だと思しますので、今後も家庭と一緒に食育を進めていきたいと思ひます。御協力よろしくお願ひします。

昨年度に比べ、「肯定的な意見」が増えた項目として、「③光明小の児は、勉強や運動に一生懸命取り組み、自分のよいところをふやそうとしています。」「⑤光明小の児は、気持ちのよい挨拶ができています。」「⑭光明小の児は、「早寝・早起き・朝ごはんを食べる」ができています。」が挙げられます。

③については、保護者の肯定的な意見が増えました。お子様の頑張ったところや前向きな姿勢を認めていただくことができ、うれしく思ひます。子供たちのやる気や自己肯定感にもつながりますので、学校が子供たちが頑張れる場所であるよう、学習環境を整えていきたいと思ひます。⑤については、高学年の子供たちがリーダーとしての自覚をもち、挨拶をしようという意識が高まっていることや、地域の方に挨拶をほめていただくことが増え、さらに意欲が高まった子供たちが増えていると感じています。また、⑭からは、基本的な生活習慣が身についている子供たちが多いことも分かりました。御家庭での体調管理や健康的な生活を送るための支援がしっかりされているということだと思ひます。学校の元気アップカードの取り組みも活用していただき、健康な体と心を育てていきたいと思ひます。

昨年と比べて「肯定的な意見」が減った項目に、「⑥光明小の児は、自分が言われて、やられて嫌なことはしません。」がありました。子供たちの生活では、様々な出来事が起こり、うまくいかないことや判断を誤ることもあります。そんな時には、子供に寄り添いながら、よりよい解決方法を見つけていきたいと思ひます。

光明小学校では、子供たちの成長が期待できるような授業や行事を計画・実施しています。しかし、アンケートの結果から、有用感や満足感を感じていなかった子供がいたことが分かりました。今後は、楽しくて分かる授業、よりよい学級・学校づくりに努めていきたいと思ひます。引き続き、御協力お願ひします。

※職員の調査数が少ないため、肯定意見の割合に大きな差が見られる項目があります。

アンケートでは、数値の回答だけでなく、記述での貴重な御意見もたくさんいただきました。ありがとうございました。今回の評価結果を今後の教育活動に生かし、子供たちがより充実した学校生活を送ることができるよう、教職員一同、力を合わせて指導にあたってまいります。今後も本校の教育活動への御理解、御協力をどうぞよろしくお願ひします。

R6 R7 ①～⑮の設問の平均

第2回 肯定意見	第1回 肯定意見	差	
86	78	-8	職員
81	84	3	保護者
85	88	3	児童